

∞ デビュー35周年 ∞

豊嶋泰嗣

バルトークを弾く!

バルトーク:ヴァイオリン協奏曲 第1番

Béla Bartók: Violin Concerto No.1

バルトーク:ヴィオラ協奏曲

Béla Bartók: Viola Concerto

モーツァルト:歌劇「後宮からの逃走」序曲

Mozart: Die Entführung aus dem Serail, K.384: Overture

バルトーク:ヴァイオリン協奏曲 第2番

Béla Bartók: Violin Concerto No.2



指揮

広上淳一

友情出演

Junichi Hirokami, Conductor

ヴァイオリン・ヴィオラ

豊嶋泰嗣

Yasushi Toyoshima, Violin・Viola

© 大窪道治

PACコンサートマスター・豊嶋泰嗣のデビュー35周年記念公演!



管弦楽

兵庫芸術文化センター管弦楽団
Hyogo Performing Arts Center Orchestra

ハーブ

吉野直子 友情出演
Naoko Yoshino, Harp

2021. **12/17** 金 **3:00PM開演** (2:00PM開場) A ¥3,000 B ¥1,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター **KOBELCO** 大ホール 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ログ JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ

芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

10:00AM~5:00PM(月曜休 ※祝日の場合翌日)

発売

10/10(日)

インターネット予約

芸術文化センター ▶ <http://www.gcenter-hyogo.jp>
e+(イープラス) ▶ <http://eplus.jp>

チケットぴあ ▶ <http://pia.jp/t/>
ローソンチケット ▶ <http://l-tike.com>

直接購入

芸術文化センター2階総合カウンター

10/12(火)より、
残席がある場合のみ

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

バルトークを弾く!

バルトークの協奏曲を一晩で3曲弾いてみたい!この無謀(!?)な計画にPACが受けてくれたことは私にとって本当にエキサイティングなことで、私はもちろん、オーケストラにとっても(もしかしたら聴衆の皆さんにとっても!)大変なチャレンジになる事でしょう!

そして、デビュー35年目の年の最後になるこの演奏会でマエストロ広上さんと、また、とても重要なパートであるハープを名手、吉野さんが助けてくれます。

このお2人とは30年前にも私のコンチェルトリサイタルで共演しており、その時のプログラムはベルクとベルリオーズ(この時もヴァイオリンとヴィオラを一晩で弾きました)。

細かな経緯は当日のプログラムに書かせていただきますのでお楽しみに!

というわけで、私にとって集大成と言ってもいいこのコンサートを皆さんどうかお聴き逃し無く、会場でお会いしましょう!

豊嶋泰嗣

© 中倉壮志朗

ヴァイオリン・ヴィオラ

豊嶋泰嗣

Yasushi Toyoshima, Violin・Viola

桐朋学園女子高等学校、桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。在学中よりヴァイオリン、ヴィオラ奏者としてソリスト、室内楽、コンサートマスターとして演奏活動始める。

86年、大学卒業と同時に新日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターに就任し楽壇デビュー。現在は新日本フィルハーモニー交響楽団の桂冠名誉コンサートマスター、九州交響楽団の桂冠コンサートマスター、兵庫芸術文化センター管弦楽団のコンサートマスター、京都市交響楽団の特別名誉友情コンサートマスター。またサイトウ・キネン・オーケストラや水戸室内管弦楽団でもコンサートマスターを務めている。

近年ではコルンゴルト、三善晃、バルトークなど、近現代の協奏曲のソリストとしてもオーケストラの定期演奏会に出演。17年と18年にはモーツァルトのヴァイオリン協奏曲全曲を指揮者無しの弾き振りで大阪交響楽団と共演。さらにアルティ弦楽四重奏団の演奏会や、ピアノフォルテと演奏したベートーヴェンのヴァイオリンソナタ全曲演奏など、関西を拠点にした新たな活動に注目が集まっている。19年11月にはバッハのヴァイオリン全作品を3回に分けて演奏するコンサートを京都で開催、その成果により第29回青山音楽賞 青山賞を受賞した。

京都市立芸術大学、小澤征爾音楽塾、アルカスSASEBOのジュニアオーケストラの指導など、教育活動にも力を入れている。

91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞受賞。平成25年度兵庫県文化賞受賞。京都市立芸術大学教授。

© 中倉壮志朗

指揮

広上淳一

友情出演

Junichi Hirokami, Conductor



© Masaaki Tomitori

東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。26歳でキリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、コロバス響のポストを歴任。フランス国立管、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、

ロンドン響、ウィーン響、サンクトペテルブルク・フィルなどへ客演を重ねる。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にも度々招かれ絶賛を博している。オペラでもシドニー歌劇場へのデビュー以来、国内外で数々のプロダクションを指揮。現在、京都市交響楽団常任指揮者兼芸術顧問。2020年4月より京都コンサートホール館長も務める。2017年より札幌交響楽団友情客演指揮者。東京音楽大学指揮科教授。

管弦楽

兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元氣文化園賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。

PACオーケストラの演奏をご自宅でも!

▶ Meet-HPAC リサイタルホールから
▶ わくわくOnline オーケストラ教室
妖精パックのオーケストラってなあに?



PAC公式YouTubeにて
好評配信中! (視聴無料)



新型コロナウイルス感染予防対策 ご協力のお願い

〈チケットご購入のお客様へお願い〉 新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

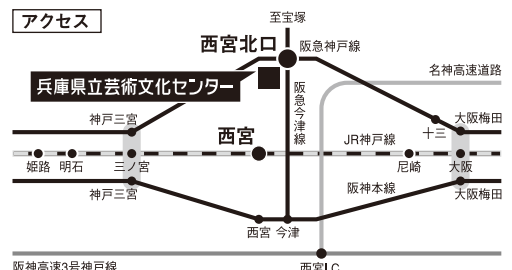
芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。

- ▶ 入場者数を制限して販売する場合があります。
- ▶ ブレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては各ブレイガイドにお問合せください。
- ▶ 37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
- ▶ マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可)
- ▶ 感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブサイト掲載の〈当センターをご利用のお客様へ〉をご確認ください



アクセス



◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。